ふくしきの美味しいシネマルシェ in 練馬

福島県天栄村の美味しくて安全な米作り、そして福島県新地町の漁師さんたちの思いを追ったドキュメンタリー映画を見て福島のことを思いながら、美味しい商品を知る、そんな「シネマルシェ」を練馬駅前 coconeri で行ないます。

【参加費】

映画 1 回 前売り 1300 円、当日 1500 円(200 円分のマルシェ割引券つき) 映画 2 本目は 1000 円で見られます! マルシェへの入場は無料です。

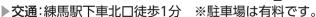
(schedule)

8月27日(土) coconeri3階 (ココネリホール&産業イベントコーナー)

時間	ココネリホール(有料)	産業イベントコーナー(無料)
10:00	「新地町の漁師たち」上映	
11:00		マルシェスタート!
12:00		「新地町の漁師たち」トークイベント
12:30	「天に栄える村」上映&トーク	
14:40	「新地町の漁師たち」上映	
16:40		新地町&天栄村のトークイベント
18:00		マルシェ終了

【主催】ふくしまの美味しいシネマルシェ実行委員会 【チケットのお申し込み・お問い合わせ】 担当 加藤木 メール nerimamovie@gmail.com FAXO3-3978-4158







エレベーター1



【新地町の漁師たち(2016年、92分)】

福島県新地町の漁師たちを 2011 年 6 月から 2014 年 11 月 3 日の安波祭までの 3 年半の期間撮影した記録映画。

東日本大震災による津波と原発事故によって福島県の漁師たちは生業としてきた漁業の自粛を余儀なくされた。操業の目処がたたない中、海での漁業権を持つ漁師たちと東京電力との間で増え続ける汚染水対策の一つである「地下水バイパス計画」の説明会が始まった。計画を容認するか否かの意見が同じ漁業者間でも分かれる中、いかに合意形成を図るかが問題となっていた。

津波と原発事故がもたらした未曾有の大災害は、浜の生活を一変させただけでなく、人間関係の軋轢を生みだし、さらには漁業が震災前から抱えていた課題を大きく露呈させた。

単純な復興とはいかない環境下で漁師たちは何に苦しみ、何を考え、胴活動していくのか。漁師という家業、浜の伝統行事など、土地の暮らしや歴史を見つめ直しつつ、災害が生んだ矛盾や困難を描くことで、被災者/非被災者の立場を超えた「私たちの復興」を問いかけていく。

8月27日(土)

★午前 10 時~、午後 2 時 40 分 映画上映 2 回(@ココネリホール)

★正午~

トークイベント(@産業イベントコーナー)

ゲスト: 山田徹監督

【天に栄える村(2013年、106分)】

福島第一原発から 70km 離れた福島県天栄村は、里山に囲まれた人口 6000 人ほどの小さな村。

その恵まれた自然環境を大切にしながら、村人たちは農業を営んできた。

日本一おいしい米作りをめざす農家のグループ「天栄米栽培研究会」は、米のおいしさを競う コンクールで 4 年連続金賞を受賞。

しかし、2011年3月の原発事故で放出された放射性物質は、この村にも降り注ぎ、田畑は汚染されてしまった・・・。

震災と、放射能汚染による二重の苦難。それでも、農家は諦めるわけにはいかない。

この土地で生き、田畑を未来へ引き継ぐために。 彼らは、出来ることは何でもやろうと立ち上がり始める。 未曾有の環境破壊を乗り越えようとする農家の人びとの苦闘 を追った。

8月27日(土)

★午後 12 時 30 分~

映画上映&トーク(@ココネリホール)

ゲスト: 天栄村から吉成邦市さん、石井透公さん

【マルシェ出展予定】

- ♡新地町観光協会(お味噌、お菓子など)
- ♡天栄村(お米、野菜、パンなど)
- ♡福島県有機農業ネットワーク(桃、野菜)
- ♡ワークショップ支援チーム"つくるプロジェクト" (アクセサリー、再生布草履)
- ♡SORA アニマルシェルター(保護動物支援グッズ)
- ♡南相馬ファクトリー

(障害者の作業所で作った缶バッジなど) ほか

> 午後 4 時 40 分~ 新地町&天栄村のトークイベント @産業イベントコーナー



監督:山田 徹 音楽: 3日満月/2016年,92分,HD,16:9,Blu-ray disc